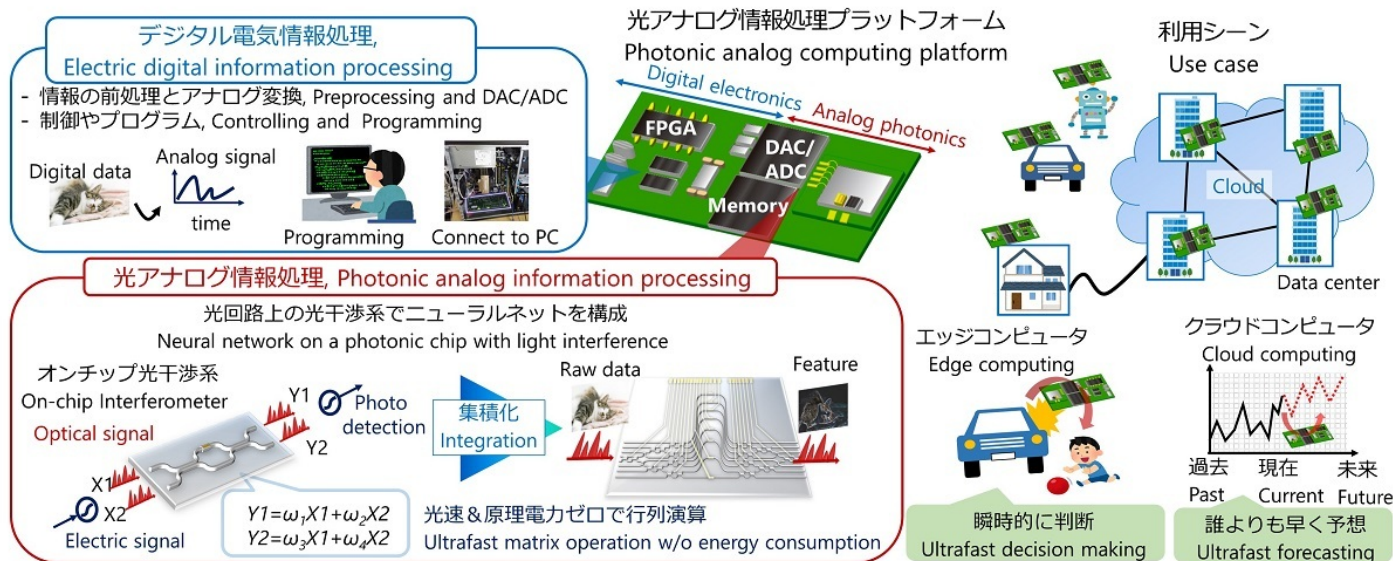




光のニューラルネットをプログラミングし、機械学習を加速します

概要

AIで利用される脳を模倣した情報処理を行う光回路技術に取り組んでいます。通常のコンピュータのような光回路をプログラミングし、高速な光アナログ演算で情報処理を加速します。光と電気の演算を融合した、新たな計算機プラットフォーム技術の確立をめざしています。



特徴

- 光の波動性を利用した大規模並列かつ高速な情報処理
- 通常のコンピュータのようなプログラマビリティや制御性

利用シーン

- AI用ハードウェアの高速化・低電力化
- 高速な制御や瞬時的な判断・予想

今後の展開

- 光演算と相性の良い小脳型演算に着目し、その光回路実装を進めていきます。情報処理における電気と光の垣根を見直し、将来ICT基盤の高速化・低電力化に貢献します。

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先:

rdforum-scl-ml@hco.ntt.co.jp